

ほうかつだよい

第8号 令和4年8月発行

(発行)

広島市高陽・亀崎・落合地域包括支援センター

住所) 安佐北区亀崎一丁目1-6 フジグラン高陽2階

電話) 841-5533 FAX) 845-8811

営業時間) 月～土曜日 8:30～17:15

(窓口は9:00～17:15)

日・祝・年末年始 休み



雨の季節です！

災害の備え、できていますか？

①ハザードマップで確認！

自宅は安全ですか？避難先までのルートは安全ですか？どんな災害の時にどこが危険か事前に確認しておきましょう。

市ホームページ
ページ番号 11933



市防災ポータルサイト



まちの
防災士さんに
聞いてみた



②避難場所をあらかじめ決めよう！

ハザードマップで自宅の場所に色がついている場合は災害がおきる可能性があるため避難が必要です。あらかじめどこへ避難するか決めておきましょう。

例) (安全な場所にある) 親戚や知人の家・ホテル・旅館、学校など市が指定した避難場所など

避難誘導アプリ「避難所へGO!」

Android



iOS▶



左の①～③ができたら、ぜひ実際にかかる時間を計ってみてください。小さい子供がいたり、高齢者だけだったり、それぞれ事情は違います。持ち出し品に保険証などを加えて準備するのに何分かかるのか？家から避難所まで家族全員が行くには、どの道を通って何分かかるのか？それが分かること、逆算してどの警戒レベルで動き出さないといけないかも見えてきます。

持ち出し品・備蓄の目安の「3日間」というのは、初めの3日間は人命救助を第一優先に動くため、物資の支援が始まるのがそれ以降になるという理由もあります。

平成30年7月豪雨で無事避難された方の避難のきっかけは「隣近所の声掛け」でした。堤防があっても、砂防ダムがあっても100%安全ではありません。平時から声掛け合う関係づくりをし、災害時にはお互いの声掛けで命を守っていきましょう。

③持ち出し品・備蓄を用意！

断水や停電が回復するのには大体3日かかると言われています。3日間しのげる準備が必要です。

市ホームページ
ページ番号 17942



「認知症に関する研修会」等を開催しています。

2025年には高齢者（65歳以上）の5人に1人が認知症になるとと言われています。

高陽・亀崎・落合地域包括支援センターでは、地域の方を対象に認知症に関する研修会等を随時開催しています。

① 「認知症に関する研修会」・認知症に

なつても地域で生活を続けていくために、事例を用いて分かりやすく説明します。

② 「認知症サポートセンター養成講座」・認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になります。（5人以上で、1時間程度開催）

「認知症ステップアップ講座」・認知症サポート養成講座で学んだことを土台に、実践の場で必要となる知識や対応スキルの習得を目指します。

④ 「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）（愛称「人生会議」）」・将来の変化（突然の事故や病気等）に備え、本人が望む医療やケアについて、本人に近しい人と医療・ケアチームが繰り返し話し合い、本人の意思決定を支援します。

※皆様からのご相談をお受けしたり、「認知症カフェ」等の運営支援を行っています。詳しくは、当包括にお気軽にお問い合わせください。

他、多数実施、中学校・高等学校等で計画しています。

- | | |
|---------------------------|---|
| 6/12
・
7/24 | ② 「認知症サポートセンター養成講座」
NPO 家族介護者サポートネットワーク・はぴねす |
| 5/22
4/27
・
7/24 | ③ 「認知症ステップアップ講座」
NPO 家族介護者サポートネットワーク・はぴねす |

最新の手口を知つて、
自分の財産を守ろう！

消費者被害 広島市の最新情報！！

- 不用品買取のはずが、宝石などの貴金属を要求する事案も引き続き起きています。ご注意を！
- A銀行より「本人認証サービスのお知らせ」のメールが届いた。メールにはURLが記載されており、そこへ誘導しようとしたものと思われる。

● 還付金詐欺発生。銀行員を名乗り電話で「介護保険料が戻ってくる」など言われ、自宅に来た人物に夫婦二人のキャッシュカードを渡してしまった。それこれから上限額の50万円ずつ、合計100万円を引き出されていた。



「ぬらそう犯罪」広島民安ぐるみ運動
マスコットキャラクター「モシカ」